



## 柿の木が語る 平和の尊さ

取手第二中学校には、長崎に投下された原爆で被爆しながらも、奇跡的に生き延びた柿の木の2世が植えられています。大きく枝を広げたこの木は、毎日生徒たちを見守りながら、平和について考えるきっかけを与えています。

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。戦後75年を迎え、戦争の記憶が薄れていく中、いま一度平和の尊さについて考えてみましょう。

## CONTENTS — 今号の主な内容 —

感染症支援対策を実施 ほか	2・3
事業継続応援給付金 支援対象拡大 ほか	4
市からのお知らせ TORIDE CITY NEWS	5・6
子ども通信 ほか	7
PHOTO TOPICS ふおとび ほか	8